

市議4期16年の  
信頼と実績で 市政から県政へ!

# 中村みのる 47歳

平成11年4月に市議会にお送りいただき、16年が過ぎようとしています。この間、信号設置をはじめとする、県議会が所管する警察関連分野などについて、対応を求められる機会は増える一方でありました。市議会の所管を越える分野について発言しても、話がなかなか進まない現実を目の当たりにしては、前へ踏み出す必要性を思い知らされて来ました。務めを果たすには何を為すべきかを考えに考え、この度、新たな挑戦を決意致しました。

## 中村実 経歴

昭和42年9月17日生まれ

ひなぎく保育園(現幼稚園)  
船橋市立西海神小、葛飾中、県立八千代高校卒業  
平成3年3月 中央大学法学部法律学科卒  
同4月 住友重機械工業(株)入社  
新居浜製造所での実習後、生産管理、  
企画・営業等の部門で7年間勤務後に、退社  
平成11年4月の市議選に立候補し、  
50人中3124票(21位)で初当選、その後、  
平成15年、4531票(3位)、平成19年、6051票(3位)  
平成23年、7699票(2位)の得票で再選

日本動物愛護協会千葉県支部理事  
日本バトントワリング協会理事  
全国若手市議の会・千葉ブロック代表  
地方自治経営学会会員、日本食育学会会員  
船橋市私立幼稚園教育振興議員連盟相談役  
若者政治家養成塾・千葉塾塾長  
北朝鮮に拉致された日本人を救出する千葉の会  
(救う会千葉)代表 などを歴任



朝の駅頭での市政報告も  
16年目となりました



# 安心安全な街づくり

- ・通学時間帯の取り締まりの強化
- ・交通事故死全国ワースト3の汚名を返上
- ・空き交番解消のためにも警察官の増員・施設充実強化
- ・地元の要望に沿った、信号機や横断歩道の増設・整備
- ・国道(整備は県の管轄)や県道の整備及び交差点改良



信号制御の適正化で円滑な車の流れをつくりまします

# 教育

- ・私学振興助成の拡大
- ・小教協・中教協(市教研)の見直し
- ・教育基本法の理念に沿った教科書の採択
- ・伝統文化教育の推進
- ・読書の習慣化を推進



お子さんが使う教科書をご覧になったことはありませんか? 八月には中学生の教科書が採択されます。

# 産業振興

- ・身近な農業・漁業の広報機能の強化・支援
- ・農・商・工連携の推進
- ・地産地消(千産千消)の促進
- ・ベンチャー企業・起業支援「起業するなら千葉県!」

船橋ブランドの小松菜や加工品の一例。給食にも特産の小松菜やにんじんが提供されます。



# 医療・介護の充実

- ・自立して暮らせる介護予防の支援
- ・在宅医療・在宅介護の時代に対応した国・県・市が連携した包括ケアシステムの構築
- ・福祉事業所の駐車除外手続き申請期間の延長
- ・平成30年に県に移管される国民健康保険の運営に向けた体制の整備

# 動物愛護

- ・災害時動物救護活動マニュアルに基づく、広域的な連携及び協力体制の整備促進
- ・殺処分ゼロを目指して
- ・動物愛護教育の推進
- ・地域ねこ活動支援

# 雇用

- ・求職側と求人側のマッチング支援機能強化
- ・ジョブカフェちばでの若年者就労支援
- ・若年者就労支援事業と職場定着事業とを組み合わせ、離職の予防の推進
- ・障害がある方の就業支援
- ・ハローワークの県への移管を推進



動物との共生社会を目指して